

## 新幹線札幌駅の概要について

新幹線札幌駅の計画に関して、鉄道・運輸機構より委託を受けて進めている設計等が進捗し、外観デザイン案および駅全体の計画概要がまとまりましたのでお知らせします。

工事期間中、ご迷惑をおかけすることになりますが、北海道新幹線札幌延伸に向け安全第一で作業を行ってまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

### ○新幹線札幌駅デザイン案

【別紙1】※

- ・デザインコンセプト＝「大地の架け橋」

札幌の活力ある都市の街並みと北海道の雄大な大自然をつなげる架け橋として、創成川に面した新しい札幌の顔となるようデザインしました。

- ・本デザイン案を札幌市（地元自治体）へ提案

当社にて設計を発注した設計事務所が作成したデザイン案をもとに、札幌市および有識者の方々からのご意見もふまえ、本デザイン案を地元自治体である札幌市へ提案しました。今後、札幌市がデザインに関するアンケートを実施予定です（4月以降）。

### ○アトリウム空間、南北乗換こ線橋、新幹線東改札口、動く歩道

【別紙2】※

- ・再開発ビルのアトリウム空間と接続した新幹線改札口

札幌を印象付ける玄関口、交通結節点として他交通機関とスムーズな乗換えが可能。

- ・南北乗換こ線橋の設置

在来線各ホームから直接新幹線駅にアクセス可能な乗換こ線橋を設置します。

- ・新幹線東改札口の設置

札幌市からの要望をうけ、創成東地区の交通拠点として設置します。

- ・動く歩道の設置

新幹線と在来線相互の乗換え時のスムーズな移動を実現します。

(参考) 今後の工事予定

【別紙3】

※計画中につき今後変更となる可能性があります。

## ○新幹線札幌駅デザイン案

【別紙 1-1】

### ◆新幹線札幌駅に求められていること

1. 交通ネットワークの中心となる駅
2. 魅力と活力あふれる札幌の新しい顔
3. 創成東地区や周辺の開発につなげる駅



### ◆周辺の景観特性



▲札幌駅



▲創成川



▲歴史的建造物



▲地形/自然

### ◆デザインコンセプト

## 大地の架け橋

北海道には豊かな大自然があり、そこでの人々の営みが北海道ならではの風景を作り出しています。雄大なランドスケープが札幌と日本を、そして札幌と世界をつなぐ「架け橋」となるような新幹線札幌駅を創り出します。



<位置図>

◆外観イメージ（南側鳥瞰）



北海道の山並みをイメージした曲線状の屋根を配置

◆外観イメージ（南側近景）



視界の広がる創成川上空に新たな札幌の顔となる外観を形成

◆内観イメージ（ホーム）



創成川通を見渡すことができるホーム空間

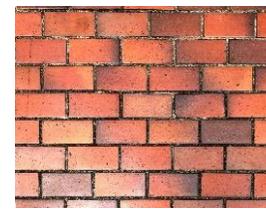
◆その他

- ・内装には北海道、札幌市にゆかりのある素材を活用するなど、地域と連携した駅づくりを行います。

<イメージ>



道産木材



赤レンガ

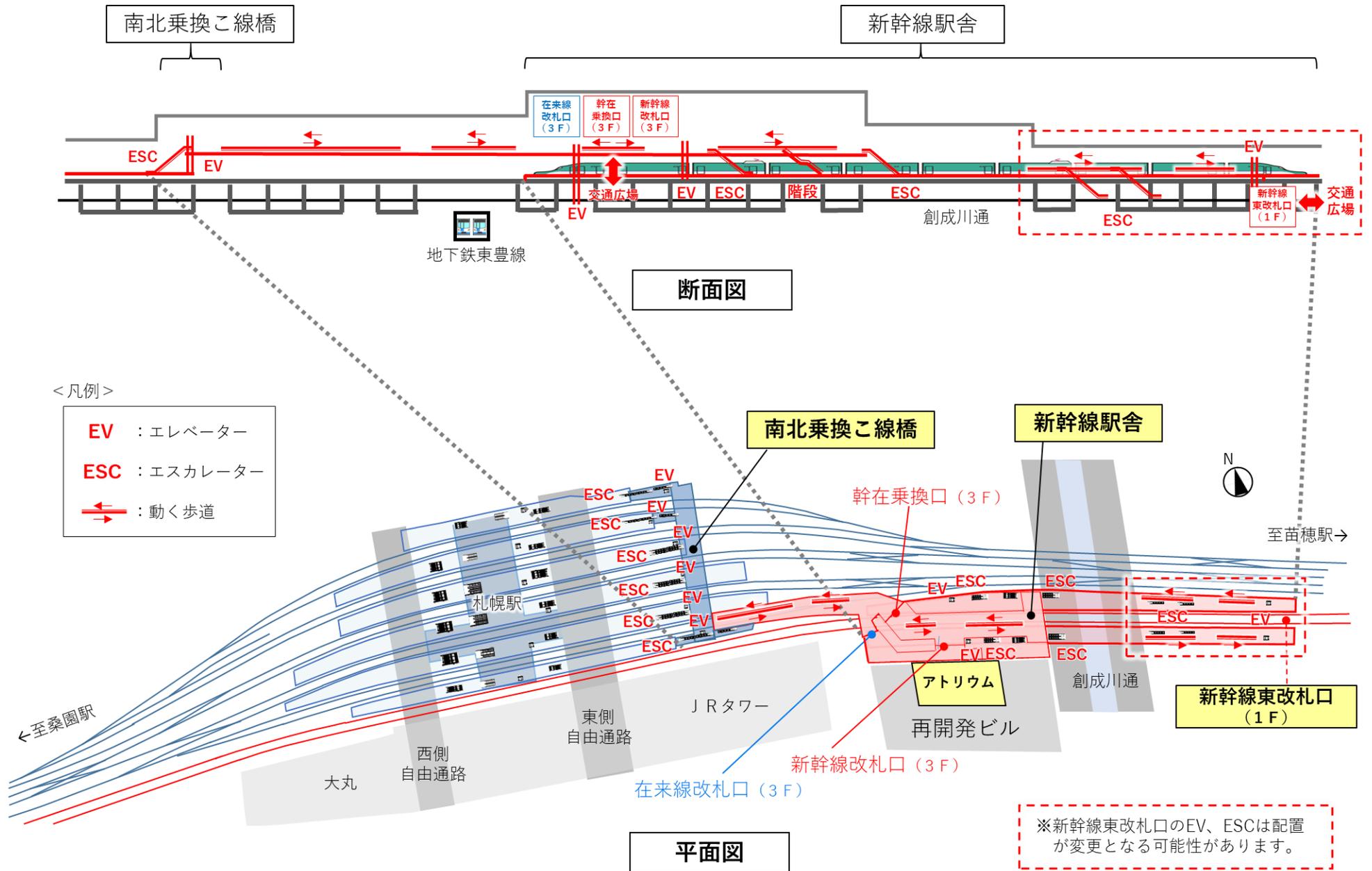


札幌軟石

- ・環境にやさしい駅を目指します（省エネルギー対応）。

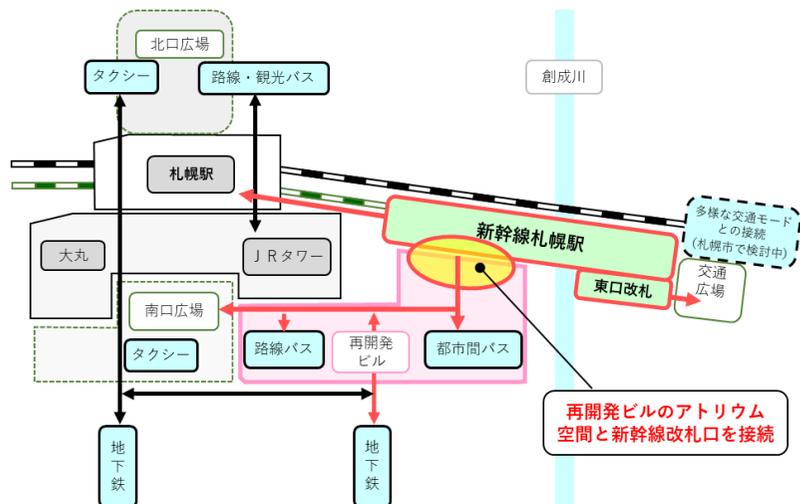
◆設計者 (株)JR東日本建築設計

○全体計画



◆再開発ビルのアトリウム空間と接続した新幹線改札口

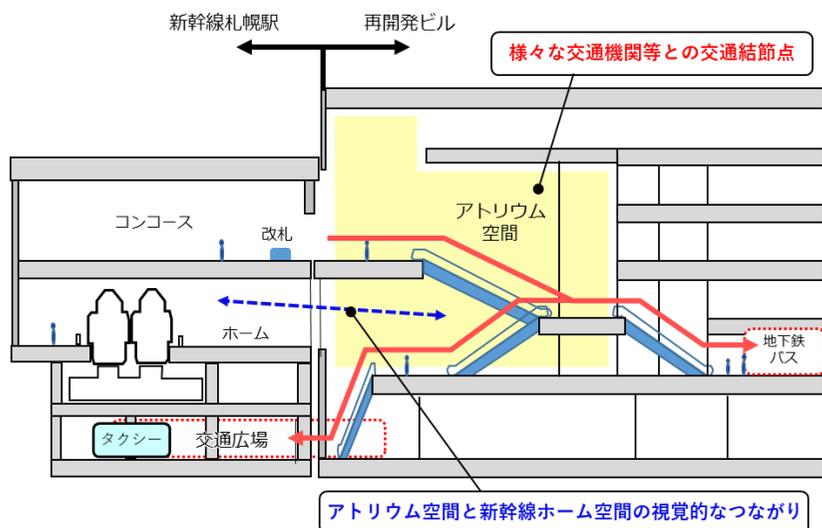
新幹線改札口は再開発ビルのアトリウム空間と接続します。これにより地下鉄、バス、タクシーなど様々な交通機関とスムーズに乗換えることが可能となります。また、多くの皆さまに身近に新幹線を体感していただけるよう、このアトリウム空間から新幹線を見渡すことができる計画とします。



<他交通機関との主要な乗換経路>



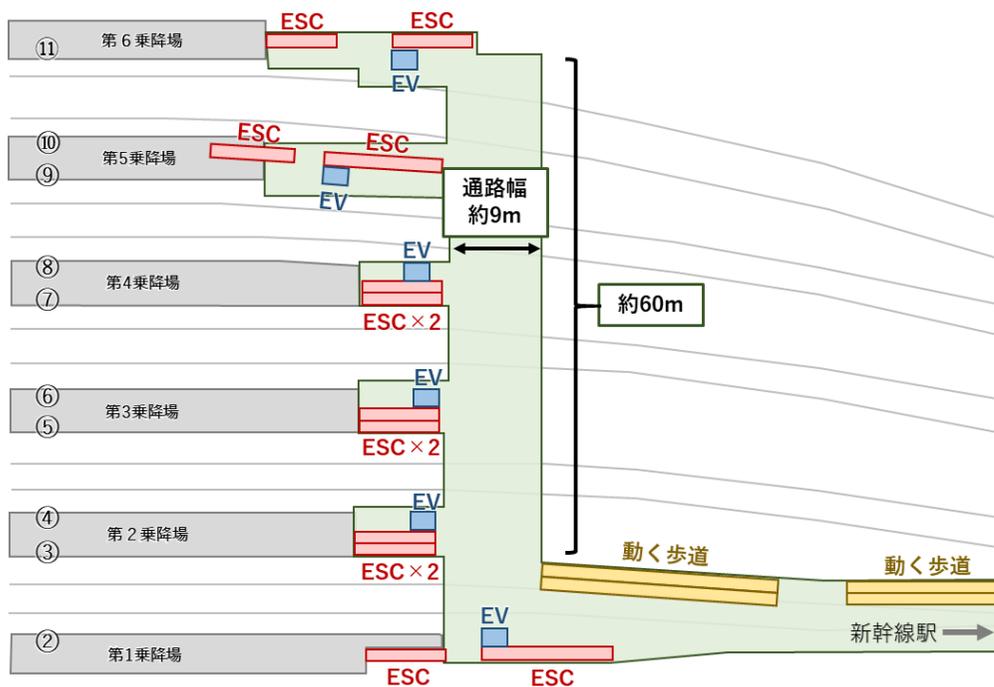
<再開発ビルのアトリウム空間から新幹線駅舎の眺め>



<断面イメージ>

◆南北乗換こ線橋の設置

在来線の各ホームから直接新幹線駅にアクセス可能な乗換こ線橋を設置します。各ホームにはそれぞれエスカレーターとエレベーターを併設し、バリアフリーに配慮した計画とします。また、こ線橋の通路幅は約9mとゆとりのある幅を確保します。



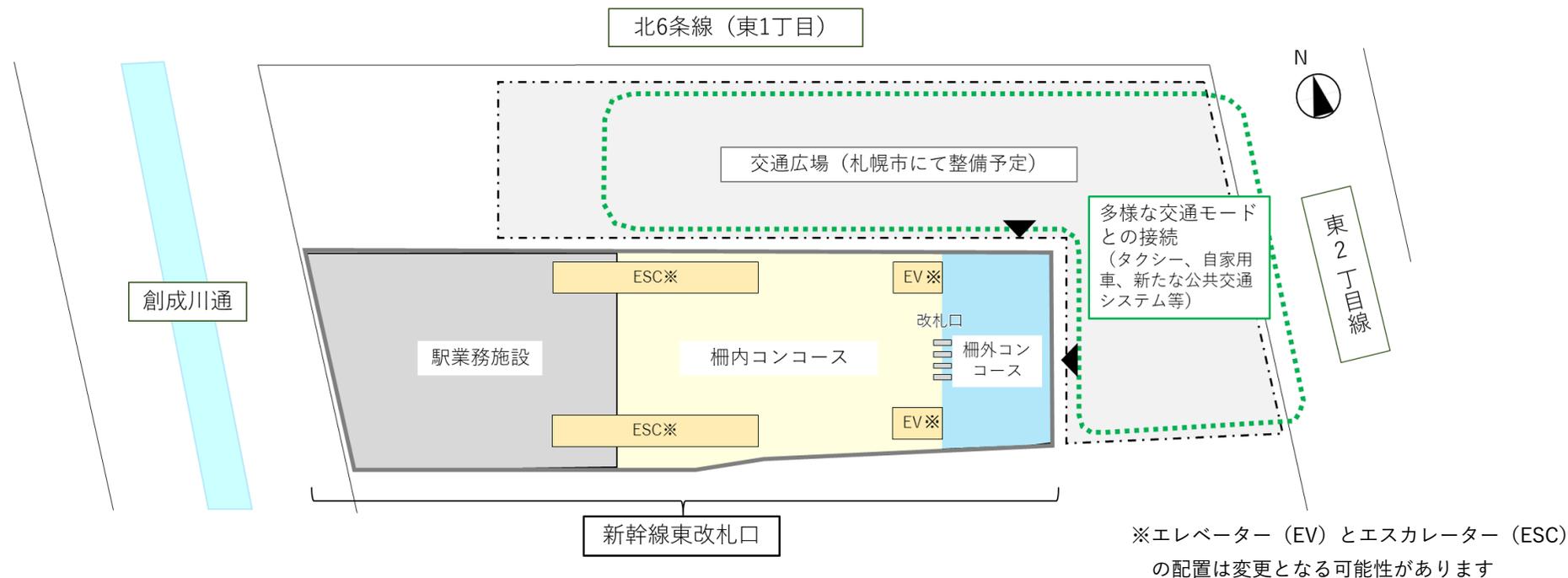
<平面図>



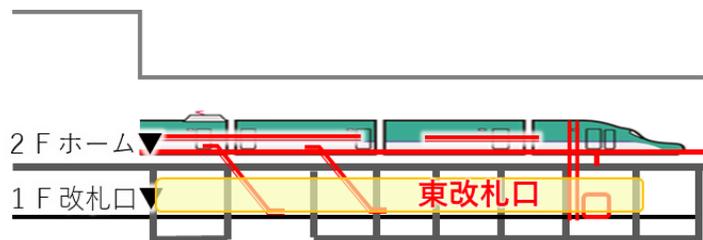
<イメージ>

◆新幹線東改札口の設置

札幌市からの要望をうけ新幹線東改札口を設置します。この改札口につづく交通広場（札幌市にて整備予定）は、創成東地区の新たな起点として、タクシーや自家用車に加え札幌市が検討しているLRTの利点を活かした新たな公共交通システムといった多様な交通モードとの接続が検討されています。



<配置図>



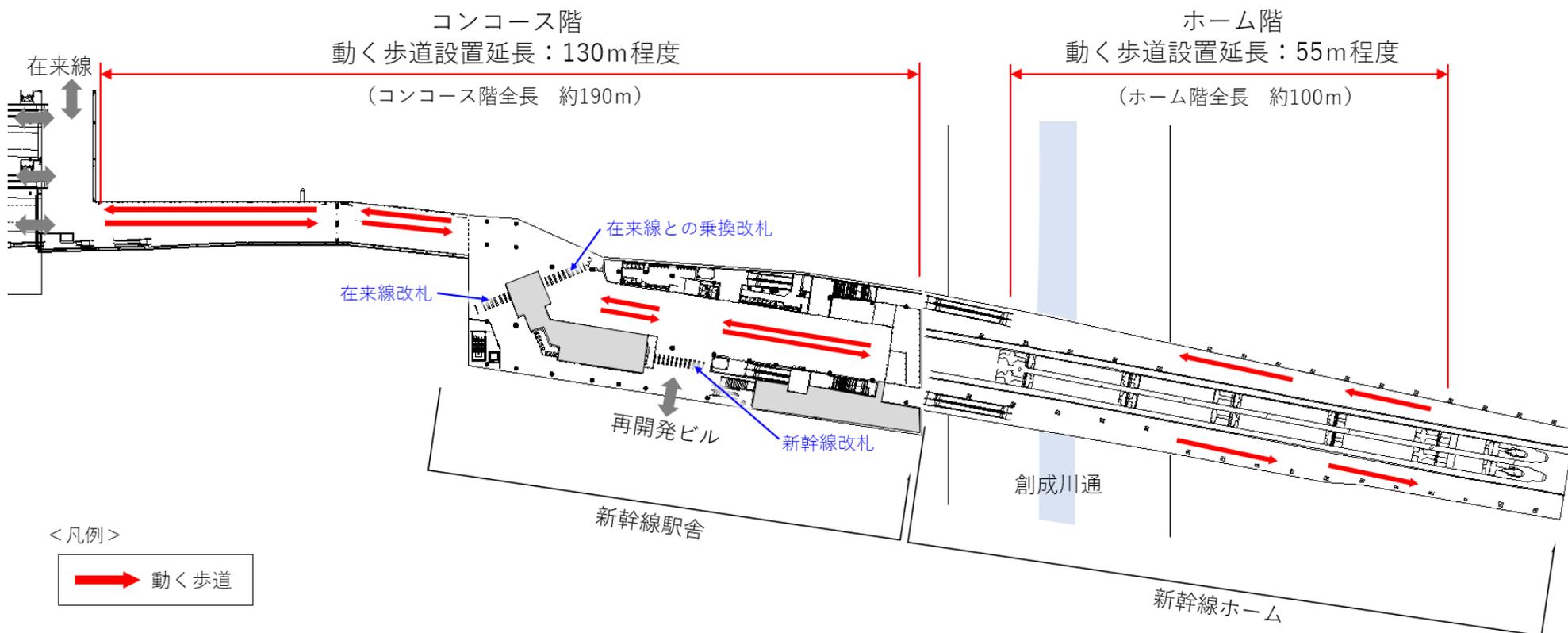
<断面図>



<新たな公共交通システム接続イメージ（札幌市提供）>

◆動く歩道の設置

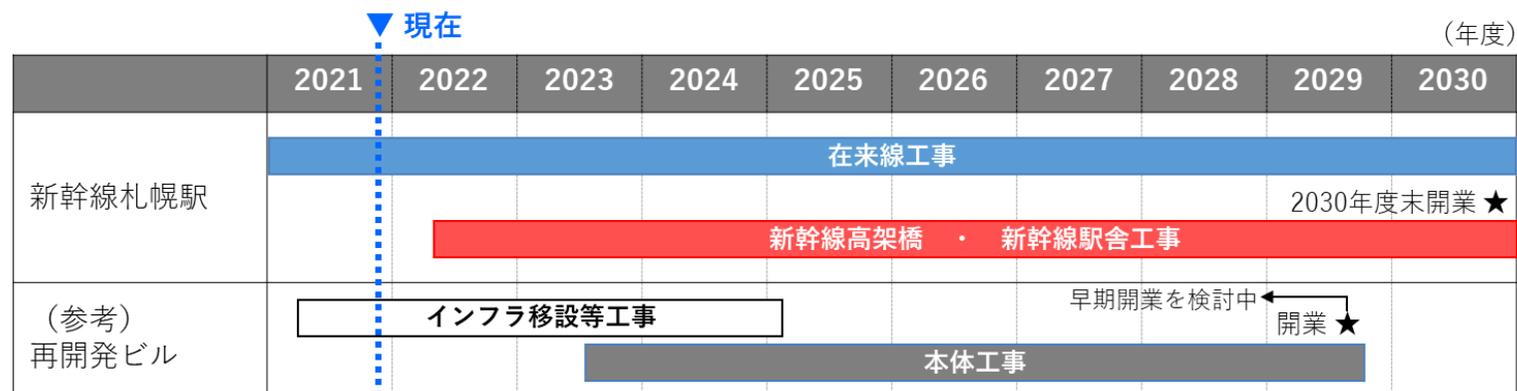
新幹線と在来線の乗換え時にスムーズにご移動いただくため、新幹線駅舎やホーム上に動く歩道を設置します（185m程度）。



<動く歩道設置イメージ>

(参考) 今後の工事予定

【別紙3】



- ※1：4月以降車両通行不可となります
- ※2：工事実施日に一部列車の運休・変更が発生します
- ※3：7月以降館内通路が通行不可となります

